

鳥海山グルッと一周 MTBサイクリング

10月9日(日) 秋田県にかほ市、由利本荘市 山形県遊佐町、酒田市

REPORT にかほ市スポーツイベント開催実行委員会



山を駆け、海沿いを走り



鳥海山を駆け抜ける 日本一のMTBロングライド

「鳥海山グルッと一周MTBサイクリング」は、秋田と山形の両県に聳える東北の秀峰“鳥海山”をステージに、海拔1mから標高900mにおよぶ起伏に富んだ美しい大自然と日本海の海原を一望する景色を体感できるサイクリング・イベントです。コースは、秋田県にかほ市の海岸部にある道の駅象潟「ねむの丘」に隣接する市観光拠点センター“にかほっと”がスタートとなる一周140kmと、一周に20kmを加えた160kmのエリートのほか、山形県酒田市の玉簾の滝がスタートとなる100km、秋田県由利本荘市直根出張所をスタートする60kmの4つのコースを設け、選択したコースを参加者はそれぞれゴールとなる“にかほっと”を目指します。

開催日は、晴天の確率が高く、全国から参加者を募りやすい「体育の日」の前日、日曜日に実施していますが、10月は日没が早いため、タイムレースではありませんが、140km以上の一周とエリートは午前5時30分の暗闇の中をスタートし、全コースともにゴールを午後5時30分までとする時間制限を設定しています。朝日が昇る鳥海山に向かってスタートし、夕陽の沈む日本海を眼下にゴールを目指すという、海岸線から頂上まで直線距離にして16kmの地形条件を生かした日本一のMTBロングライドです。

第15回となる今年は10月9日が開催日で、晴天の確率の谷間だったのか雨にたたられ、参加者の体熱を奪い、疲労感を倍増させる過酷な大会となりました。しかし、悪条件下にもかかわらず参加者の折れる心を癒してくれたのは、各エイドステーションのスタッフが心を込めて振る舞う、鳥海山が育み与えてくれたジャージー牛のホットミルクや梨、うどんなど、地元ならではの特産品を使った軽飲料食で、ゴールでは完走者、棄権された参加者にもかかわらず出迎える山形の名物料理“芋煮”でした。完走を目標とすることは勿論、鳥海山の恵みを味わうことを楽しみにして毎年参加される方々が多くいます。

たられればの話で恐縮ですが、晴天であれば、写真に残したい数々の絶景ポイント、繊細なグリップコントロールが求められる緩い砂利路面、急坂を上り切る最大トルクが必要な踏ん張りどころ等々を一つひとつ頭に刻みながら、美しさと苛烈さを持つ厳父然とした鳥海山に挑み、夕陽に輝く母なる日本海に帰るゴールシーンは、他では味わえない感動を与えてくれます。

2017年は、すでに<http://www.nikaho-kanko.jp/mtb/>に掲載していますが、10月8日の開催となりますので、是非MTBサイクリングへご参加ください。



つらくても仲間がいればへっちゃらだい!

